

## 第09講 第一次世界大戦と戦後処理／ロシア革命

- ① 誤りを訂正しなさい（2箇所）。  
20世紀初めに、オーストリアがアルカス・ロレーヌを併合したことにブルガリアが反発、大戦の引き金となった。
- ② 次にあげる国家間の出来事を起きた年代順に並べ替えなさい。  
①三国同盟            ②バルカン同盟            ③日英同盟            ④露仏同盟
- ③ 第一次世界大戦に関連して述べた次の文①～④のうちから、正しいものを1つ選べ。  
①オーストリア皇帝夫妻がセルビアの首都サラエヴォで暗殺された。  
②ドイツがポーランドの中立侵犯をして、戦争が拡大した。  
③日本は日英同盟を口実にドイツ権益に侵攻した。  
④無制限潜水艦作戦がアメリカ合衆国により実施された。
- ④ 第一次世界大戦と関係のある戦争の形ではないものを①～④のうちから、1つ選べ。  
①各国ともブロック経済で対応した。            ②秘密条約が結ばれた。  
③女性も参加する総力戦となった。            ④毒ガスや戦車が初めて使われた。
- ⑤ パリ講和会議・ヴェルサイユ条約の内容として正しいものを1つ選べ。  
①米のウィルソン、英のマクドナルド、仏のクリマンなどが出席した。  
②アルカス・ロレーヌはドイツに割譲された。  
③ドイツの海外植民地はすべてなくなった。  
④ポーランド回廊とダンツィヒがドイツ領として維持された。
- ⑥ 第一次世界大戦の敗戦国とその敗戦条約の組み合わせとして正しいモノを1つ選べ。  
①ブルガリア（セーヴル条約）            ②ハンガリー（トリアノン条約）  
③オーストリア（ローザンヌ条約）            ④トルコ（ヌイイ条約）
- ⑦ 国際連盟に関連して述べた次の文①～④のうちから、正しいものを1つ選べ。  
①アメリカ・フランス・イギリス・日本の4国を常任理事国として発足した。  
②ドイツは、世界恐慌後に国際連盟に加盟した。  
③常設国際司法裁判所や国際労働機関が設置された。  
④全会一致による武力制裁が認められた。
- ⑧ WWI後の国際協調・軍備縮小に関する文章で正しいモノを1つ選べ。  
①九か国条約で日本は遼東半島からの撤退を余儀なくされた。  
②ローザンヌ条約でラインラントの非武装化が確認された。  
③米国务長官ケロッグらの提唱で、不戦条約が成立した。  
④1930年のベルリン会議を契機に、日本の軍国主義化が進んだ。

⑨ ロシア革命中に起きた事件を年代順に並べたものを選べ。

① フレスト=リトフスク条約 → コミンテルン設立 → 血の日曜日事件 → ニコライ2世退位

② 血の日曜日事件 → ニコライ2世退位 → フレスト=リトフスク条約 → ロシア十月革命

③ 血の日曜日事件 → フレスト=リトフスク条約 → ニコライ2世退位 → ボリシェヴィキ武装蜂起

④ ニコライ2世退位 → ボリシェヴィキ武装蜂起 → 血の日曜日事件 → フレスト=リトフスク条約

⑤ ストルイピンの改革 → ニコライ2世退位 → フレスト=リトフスク条約 → コミンテルン設立

⑩ レーニンに関する文として正しいモノを選べ。

① ロシア二月革命で二重権力状態となったが、レーニンは亡命して四月テーゼ発表した

② レーニンは、祖国防衛のため、戦争継続を訴えた。

③ レーニンは首都をモスクワからペトログラードに遷都した

④ レーニンは「平和に関する布告」を発表して、無賠償・無併合などを唱えた。

⑪ ロシアの行った経済政策を年代順に並べ替えなさい。

① 新経済政策

② 五カ年計画

③ 土地に関する布告

④ 戦時共産主義